

# 横浜市市民文化会館関内ホール

## 平成 24 年度業務計画及び収支予算

(株) t v k コミュニケーションズ・(株)テレビ神奈川・(株)相鉄エージェンシー・(株)清光社・(公財)横浜市芸術文化振興財団共同事業体

### 1.施設の概要

施設名	横浜市市民文化会館関内ホール
所在地	横浜市中区住吉町 4-42-1
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上 4 階地下 2 階建
敷地・延床面積	延床面積 8967,51 m <sup>2</sup>
開館日	1986 年（昭和 61 年）9 月

### 2.指定管理者

法人名	(株) t v k コミュニケーションズ・(株)テレビ神奈川・(株)相鉄エージェンシー・(株)清光社・(公財)横浜市芸術文化振興財団共同事業体 代表(株) t v k コミュニケーションズ
所在地	横浜市中区太田町 2-23 MBC5 階
代表者	山崎行雄
設立年月日	昭和 49 年 9 月 10 日
指定期間	平成 23 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

### 3.指定管理に係る業務方針

#### (1)基本的な方針

##### 【指定管理期間中の使命】

- 質の高い芸術文化の鑑賞機会を提供し、市民はもとより市外からも観客を誘致することによる、関内・馬車道駅周辺や伊勢佐木町も含めた関内地区の賑わいの中心拠点の確立。
- 馬車道地域の一員として、町内会・商店街組合への加入や、地域活動への協力。

##### 【業務取組みの基本的な考え方】

前期間中に構築した運営基盤の更なる発展と充実に加え、本共同事業体が専門とするテレビインターネットなどメディアを活用した取組みにより市民・地域との連携をより一層深めることで市民が“創り”“楽しむ”「芸術文化のポータル（サイト）施設」となることを目指し、下記の 5 項目を基本方針とする。

- ①市内の芸術・文化団体の発表や創作活動の場となり市民が文化の拠点施設として利用できる環境づくりをさらに進める。
- ②都心部他館との棲み分けを図り、市民が気楽に多彩なジャンルの芸術文化に触れ、都市生活を充実させるための中核施設として質の高い鑑賞機会を提供する。

- ③企画段階から市民が参加する事業に積極的に取り組むなど会館だけでなく市民メディアなどとも連携し、市民とのパートナーシップを強化する。
- ④周辺地域との連帯を一層進め、ホール公演だけでなく地域と一体となった“馬車道アートフェスタ”の実現など「街の賑わい」「創造界限」形成に寄与する。
- ⑤メディアを用いた情報発信事業をさらに充実させるとともに市民メディアなどとも連携し、情報交換を通じて業務を推進する IT 時代の新たな会館像を創造する。

## (2) 24 年度の業務の方針及び達成目標

### 【全体業務について】

2 期目指定管理期間の 2 年目となる平成 24 年度は、提案書の内容に基づき前期間から継続中のレギュラー事業に加え、前年度から新たに始めた各種事業の拡充を図る一方、引き続き新規事業の立上げに取り組むなど計画に沿って多彩な事業を構成しながら、新たな目標である「市民が“創り”“楽しむ”芸術文化のポータル（サイト）施設」の実現に向け、更に発展させていきます。運営面においては、引き続き組織的な業務改善への取り組みを日常的に実施するなど質の高い安定した運営を維持し、利用者満足度の向上に努めていきます。

### ①事業について

市民芸術文化団体の発表の場の提供など公演実施に関するさまざまな面での協力や、これからの活躍が期待される若手アーティストらの活動支援を引き続き「サポーターズ倶楽部」を通じて実施するほか、公募による市民参加を主体とした各種事業を自主制作として企画するなど、多くの市民が気軽に文化的活動に参加・交流できる環境づくりに努め、地域文化活動の振興を推進していきます。更に今年度は、本格開催の始まった“関内ホール 1 日オープンデー”を歴史ある地域イベント“馬車道まつり”の一環として馬車道商店街と共同開催することで、集客の相乗効果とイベント自体のスケールアップを図り地域の更なる賑わい創りに貢献していきます。また、有名アーティストらによる鑑賞事業の誘致については、協力体制にある市内外のプロモーターやイベンター、劇団などとの連携やホールの自主制作により、幅広い世代を対象としたエンターテインメント性の高い魅力溢れる公演をカテゴリー別にバランスよく実施し、リピーター増と会館のイメージアップに努めていきます。

#### <取り組み内容>

- ◇ 「サポーターズ倶楽部」を通じた市民芸術文化団体や若手アーティスト等の活動支援の実施。
- ◇ ホームページ内に“サポーターズ倶楽部”ページを新設し、芸術文化団体やアーティストの活動紹介など広報支援を実施。
- ◇ 舞台公演を修了目標とする公募ワークショップ 2 種を新たに実施する。
- ◇ 3 回目の開催となる「関内ホール 1 日オープンデー」を馬車道商店街と協力し、「馬車道まつり」の一環として共同開催する。
- ◇ 関内ホールプロデュースの市民楽団「横浜ブラスタイル」の活動支援の実施。
- ◇ 市内外のイベンターとの連携による質の高い鑑賞事業の実施。
- ◇ 自主企画による地域特性や市民ニーズを考慮した鑑賞事業の実施。
- ◇ 指定管理者の専門性を生かしたテレビメディアと IT を活用した事業と広報の実施。

## ②運営について

アンケートなどの外部意見と各運營業務責任者による「責任者会議」をベースとした業務改善の PDCA サイクルの実施など日常的な業務改善への取り組みにより高水準な利用率の維持に努めます。サービス面においては、利用者支援システムである“ステージコンシェルジュ”を引き続き実施し利用者サービスの更なる充実を図るとともに、メールマガジン、ツイッター、ホームページ配信など、IT ツールを活用した取り組みを拡充することで利用の促進に繋げていきます。

### <取り組み内容>

- ◇ 業務の基準に基づいた貸館と優先予約の厳正な管理の実施。
- ◇ 利用者支援システム「ステージコンシェルジュ」の継続と更なる充実。
- ◇ 外部意見と責任者会議による PDCA サイクル検証の継続。
- ◇ 割引き制度の継続。
- ◇ 公式ホームページのリニューアルの実施。

## ③管理について

利用者が安心して利用できるよう快適な環境作りを目指し、安全性、防犯性について最大限の配慮をします。開館から 26 年が経過し設備全体の老朽化による諸問題への対策が課題となっていますが、それらの状況を踏まえた上で施設の運営に支障をきたさぬよう維持管理に努めます。安全管理については危機の未然防止に努め、危機管理マニュアルの運用と個人情報保護を遵守し、利用者の利益を守るよう努めます。

### <取り組み内容>

- ◇ 施設を安心して利用できるよう、清掃、警備、空調運転監視等適切に行う。
- ◇ 定期・法定・日常点検等により異常の早期発見により予防保全に努める。
- ◇ E S C O 事業に協力することにより会館のエネルギー問題に取り組む。
- ◇ 青少年育成センター、附属店舗と協力し、来場者等の安全を守るよう努める。

## ④その他について

PDCA サイクル検証の適切な運用のため、日報、月報、業務計画、業務報告、自己評価を作成するとともに、毎月 1 回モニタリング会議を実施し横浜市へ業務報告を行います。また、各種法令、条例及び施行規則の遵守、施設賠償保険への加入など適正な施設管理に努めていきます。

### <取り組み内容>

- ◇ PDCA サイクルの適切な運用を図るため、日報・月報、業務計画、業務報告、自己評価 1 を作成する。
- ◇ 毎月 1 回モニタリングを実施。
- ◇ 各種法令、行政機関が策定する基準等遵守に努める。
- ◇ 横浜市及び関係各機関と連絡調整を図り、適切な許認可及び届出、近隣対策、法律の制定及び改正時への対応を図る。
- ◇ 適切な保険加入、個人情報保護、情報公開等に努める。

(1) 事業目標

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

1. 市民の芸術文化活動の発表・創作的活動のための場の提供

◎⇒主催／☆⇒共催／●⇒協力事業

取組みの方針	達成指標
<p>①市民文化団体支援事業の実施 市民や市民文化団体などが企画する、主に市民参加を主体とする内容や公共性、地域性、社会性が高い事業について「サポーターズ倶楽部」を通じて優先予約を適用し、実施に向けてさまざまな面でサポートします。</p>	<p>①□今年度は7事業以上の実施を支援する</p> <p>&lt;実施予定事業&gt;</p> <p>☆関内 de ギターアンサンブルコンサート</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■会場提供</li><li>■記録撮影・デジタルアーカイブ化</li><li>■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力</li><li>■舞台技術協力</li></ul> <p>●詩のボクシング大会</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■会場提供</li><li>■記録撮影・デジタルアーカイブ化</li><li>■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力</li><li>■舞台技術協力</li></ul> <p>☆琢磨仁のウクレレレイジーコンサート</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■会場提供</li><li>■記録撮影・デジタルアーカイブ化</li><li>■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力</li><li>■舞台技術協力</li></ul> <p>●横浜混声合唱団「三三七拍子合唱コンサート」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■会場提供</li><li>■記録撮影・デジタルアーカイブ化</li><li>■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力</li><li>■舞台技術協力</li></ul> <p>●三曲連盟秋季・春季演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■会場提供</li><li>■舞台技術協力</li></ul> <p>●MM ノンストップヴォイス・コンサート</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■会場提供</li><li>■記録撮影・デジタルアーカイブ化</li><li>■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力</li><li>■舞台技術協力</li></ul> <p>●バレエコンクール in 横浜</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■会場提供</li><li>■舞台技術協力      ほか</li></ul>

<p>②ワークショップ事業の実施 文化活動すそ野の拡大のためのワークショップを定期的に開催し、世代やジャンルの異なる多くの市民の文化的活動を通じた交流を促進します。</p> <p>③市民参加を主体とする事業の実施 一般公募などによる市民参加を主体とした事業を継続的に実施します。</p>	<p>②<input type="checkbox"/>今年度は下記のワークショップ2事業を実施する。</p> <p>◎SOULMATICS のゴスペルワークショップ2 <input type="checkbox"/>参加者数：35名</p> <p>◎こども音楽制作ワークショップ ■参加者数：25名</p> <p>③<input type="checkbox"/>今年度は下記の4事業を実施する。</p> <p>&lt;実施事業&gt;</p> <p>◎横浜プラススタイルプロジェクト ■練習場所、楽器機材の提供 <input type="checkbox"/>年間3公演のイベントへ出演</p> <p>◎関内ホール1日オープンデー <input type="checkbox"/>入場者数：のべ2,500名</p> <p>☆中区ダンスフェスティバル <input type="checkbox"/>入場者数：900名</p> <p>☆DANCE DANCE DANCE@YOKOHAMA 市民参加イベント <input type="checkbox"/>入場者数：1,800名 <input type="checkbox"/>2回/年間</p>
---	--

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

2. 市民に対する演劇、音楽その他の芸術文化の鑑賞機会の提供 ○⇒主催／☆⇒共催／●⇒協力事業

取組みの方針	達成指標
<p>①ホールプロモーション事業の実施 有名アーティストや人気タレント、劇団などによる関内ホールのイメージアップとリピーター増を図るための事業を主催・共催・協力事業として毎月2回以上、ジャンル別に年間を通じてバランス良く実施します。 今年度は27事業以上の実施を予定。</p>	<p>①□エンターテイメント系事業9公演を実施する。          &lt;実施事業&gt;          ◎関内寄席シリーズ①「夏の怪談2 桂歌丸独演会」              □入場者数：900名          ◎関内寄席シリーズ②              □入場者数：750名          ◎関内寄席シリーズ③              □入場者数：900名          ◎関内寄席シリーズ④              □入場者数：900名          ☆t v kアニメまつり              □入場者数：1,000名          ●ウルトラファミリー大集合2012              □入場者数：3,000名（4回公演）          ●怪談トークショー（予定）              □入場者数：1,000名          ●いっこく堂ライブ（予定）              □入場者数：1,000名          ●パフォーミングアーツライブ（予定）              入場者数：1,600名（2回公演）          □コンサート系事業11公演を実施する。          &lt;実施予定事業&gt;          ◎自主ポピュラーコンサート①              □入場者数：1,000名          ◎自主ポピュラーコンサート②              □入場者数：700名          ●アニソンBIG3              □入場者数：1,000名          ●演歌コンサート              □入場者数：800名          ●ポピュラーコンサート③              □入場者数：1,000名          ●ポピュラーコンサート④              □入場者数：1,000名          ●タンゴコンサート              □入場者数：900名          ●シャンソンコンサート              □入場者数：850名</p>

<p>②フェスティバル事業の実施</p> <p>地域の活性化に貢献する市民の関心が高い事業を主催・共催・協力事業として実施します。継続性を重視し、地域への定着化を図ります。</p> <p>今年度は3事業以上の実施を予定。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●熱帯 JAZZ オーケストラ <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：850名</li> </ul> </li> <li>●ポピュラーコンサート⑤ <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：900名</li> </ul> </li> <li>●ポピュラーコンサート⑥ <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：1,000名</li> </ul> </li> <li>●ポピュラーコンサート⑦ <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：1,000名</li> </ul> </li> </ul> <p>□演劇・ミュージカル・舞踊系事業7公演を実施する。</p> <p>&lt;実施事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アイリッシュダンス公演 <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：1,600名（2回公演）</li> </ul> </li> <li>●劇団飛行船ミュージカル「プリキユア」 <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：2,000名（2回公演）</li> </ul> </li> <li>●ミュージカル「王様と私」 <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：800名</li> </ul> </li> <li>●沖縄舞踊公演 <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：1,000名</li> </ul> </li> <li>●狂言の会公演 <ul style="list-style-type: none"> <li>入場者数：800名</li> </ul> </li> <li>●朗読劇 <ul style="list-style-type: none"> <li>入場者数：800名</li> </ul> </li> <li>●大衆演劇公演 <ul style="list-style-type: none"> <li>入場者数：850名</li> </ul> </li> </ul> <p>②□フェスティバル事業3事業以上を実施する</p> <p>&lt;実施事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎関内ホール1日オープンデー <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：のべ2500名</li> </ul> </li> <li>☆横浜ジャズプロムナード <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：のべ9,000名（2日間開催）</li> </ul> </li> <li>☆馬車道まつり（大・小ホール） <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：900名</li> </ul> </li> <li>●馬車道ガス灯プロムナード点灯イベント <ul style="list-style-type: none"> <li>□観覧者数：のべ400名</li> </ul> </li> <li>●セントラルタウンフェス Y153馬車道イベント <ul style="list-style-type: none"> <li>□観覧者数：のべ400名</li> </ul> </li> <li>●ヨコハマ映画祭 <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：1,100名</li> </ul> </li> <li>●横濱演劇祭（前期・中期・後期） <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：1,200名（6回公演）</li> </ul> </li> </ul>
--	---

③アーティスト支援事業

これからの活躍が期待されるアーティストたちの活動を協力・支援する事業を主催・共催・協力事業として実施します。今年度は3事業以上の実施を予定。

④市民参加型鑑賞事業

リハーサル室や小ホールでのワークショップを経て、舞台公演につなげるなど一般公募による市民参加を主体とした舞台鑑賞型事業を主催・共催・協力事業として実施します。

今年度は3事業以上の実施を予定。

③アーティスト支援事業として3事業以上を実施する。

<実施事業>

◎馬車道“UNDERGROUND”

入場者数：500名（2回開催）

◎DANCE IN LIFE YOKOHAMA Vol.4

入場者数：220名（3回開催）

◎馬車道ショートパフォーマンスライブ

観覧者数：のべ1,500名

15企画／年間

◎馬車道 陽だまりコンサート

入場者数：1,150名（5回開催）

5企画／年間

◎馬車道 陽だまり“スペシャル”コンサート

入場者数：800名

④市民参加型鑑賞事業を3事業以上実施する。

<実施事業>

◎横浜市民ミュージカル

一般参加者60名

入場者数：1,400名（2回開催）

◎「ゴスペルWS2 修了公演」with ソウルマティックス

入場者数：180名

◎こども音楽制作ワークショップ修了公演

入場者数：150名

◎ひなたぼっこコンサート

参加者数：80名



□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

◎⇒主催／☆⇒共催／●⇒協力事業

### 3. 市民の集会や講演会利用への施設の提供

取組みの方針	達成指標				
<p>①利用率の維持と新たな利用者開拓 優先枠利用の適用に加え、ステージコンシェルジュなど利用のサポートやインターネット、紙媒体などによる広報支援により集会・講演会の利用率を維持するとともに新たな利用者の開拓に努めます。</p> <p>②市民の関心の高い講演会・集会の実施 定期利用となっている行政主催による講演会等の利用率を維持するとともに、市民に役立つ案件や環境問題、社会問題など市民に関心の高いテーマを扱った講演会・集会、また市民の要望のある著名人による講演会などについて優先枠を利用して実施に努めます。</p>	<p>①□講演会・集会の利用率維持目標</p> <table border="1" data-bbox="703 309 1445 454"> <tr> <td data-bbox="703 309 1074 378">大ホール</td> <td data-bbox="1074 309 1445 378">年間 38% (日)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="703 378 1074 454">小ホール</td> <td data-bbox="1074 378 1445 454">年間 36% (日)</td> </tr> </table> <p>②■行政が主催する講演会や集会、社会性・公共性の高い集会などに引き続き優先枠を提供する。 &lt;実施予定の講演会・集会&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅抽選会 (夏季・冬季)</li> <li>・食生活改善推進員セミナー</li> <li>・神奈川母性衛生学会</li> <li>・療育研究大会</li> <li>・年末調整説明会</li> <li>・体育指導員大会 ほか</li> </ul> <p>□市民の関心の高いテーマを扱った集会・講演会を今年度は2事業実施する。 ☆放射能対策講演会を共催事業として実施する。 □入場者数：700名</p> <p>●子宮頸がん講演会を協力事業として実施する。 □入場者数：200名</p>	大ホール	年間 38% (日)	小ホール	年間 36% (日)
大ホール	年間 38% (日)				
小ホール	年間 36% (日)				

(2) 施設の目標

1. 施設の提供

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組みの方針	達成指標																
<p>①施設の開館について 横浜市市民文化会館条例に基づき適切に施設を開館します。</p> <p>②利用料金の適切な徴収の実施 横浜市市民文化会館条例に規定する範囲内で適切な料金設定を行ない利用料金徴収を行います。</p> <p>③貸し館事業、自主事業のバランスある運営 優先利用が定められた日数枠を超えて一般の貸し館枠を圧迫しないよう、厳正に管理するとともに、偏った内容のイベントが同一時期に重複しないよう、可能な限り開催時期の調整を行います。</p>	<p>①□開館について</p> <table border="1" data-bbox="703 309 1445 409"> <tr> <td>開館日数</td> <td>開館日数 338 日</td> </tr> <tr> <td>営業時間</td> <td>営業時間 9 時～22 時</td> </tr> </table> <p>□稼働率目標</p> <table border="1" data-bbox="703 504 1445 797"> <tr> <td>大ホール</td> <td>93%</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 1</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 2</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 3</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 4</td> <td>53%</td> </tr> </table> <p>②■条例で定められた料金設定に基づき、適正な利用料金の徴収を行う。 ■利用者サービスの一環として、営利を目的としない利用が多い昼間帯の料金を下げ、値下げした分を営利目的利用が多い夜間帯の料金に乘せ、1 日料金は従来どおりとする新料金プランの導入をシステム変更に伴う改修コストなどの分析を含め実施に向けた検討を引き続き行う。</p> <p>③■業務の基準に基づき優先予約を厳正に管理し、月ごとに実施される利用調整会議で横浜市へ報告を行う。</p>	開館日数	開館日数 338 日	営業時間	営業時間 9 時～22 時	大ホール	93%	小ホール	90%	リハーサル室 1	46%	リハーサル室 2	39%	リハーサル室 3	39%	リハーサル室 4	53%
開館日数	開館日数 338 日																
営業時間	営業時間 9 時～22 時																
大ホール	93%																
小ホール	90%																
リハーサル室 1	46%																
リハーサル室 2	39%																
リハーサル室 3	39%																
リハーサル室 4	53%																

取組みの方針	達成指標
<p>①ステージコンシェルジュの実施 利便性とサービスの向上に対する取り組みとして「ステージコンシェルジュシステム」を引き続き実施します。</p> <p>②利便性の向上と利用促進への取組み運営に関するハード、ソフト両面について改善に取組み利便性の向上と利用の促進に努めます。</p> <p>③割引制度の継続及び導入 有効利用、利用促進、利便性向上、利用者ニーズなどを考慮し、現状の割引優遇制度の継続します。</p>	<p>①■ステージコンシェルジュを引き続き実施する。 ＜取り組みの内容＞</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生花・弁当・吊看板・写真撮影・ビデオ記録・調律・各種舞台機器レンタルの一括取次ぎ。</li> <li>2. 施設の利用の有無を問わず公演実施に関する専門的アドバイスの実施。</li> <li>3. 使用時間外や休館日を利用した専門知識を持ったスタッフによる施設見学を実施。</li> <li>4. 利用初心者向け設営写真入手引きの作成やホームページからダウンロードできる各種書類の作成。</li> <li>5. 荷物の事前持込受け取りや終了後の発送取次ぎ。</li> <li>6. 施設の利用の有無を問わず、舞台公演に関するさまざまな相談を受け付ける。</li> </ol> <p>□利用時間外や休館日を利用したきめ細かな施設見学を年間 80 件以上実施する。</p> <p>□ホームページに掲載している馬車道グルメインフォメーションに新規ご案内店舗を 2 店舗追加する。</p> <p>②■利用者から要望の多い早朝 1 時間と深夜 26 時までの利用延長に引き続き対応する。</p> <p>■来場者アンケート、事業アンケート、利用者アンケートを継続的に実施することで利用者のニーズとクレームを把握し運営の改善に努める。</p> <p>■経年劣化の著しい一部の備品について更新を実施する。</p> <p>□ホスピタリティー向上のため、職員を対象とした研修会を年 1 回実施する。</p> <p>③■1 ヶ月を切った利用に対する割引制度「遅割り」とリハーサル利用区分帯の料金を割引きする「リハーサル割引」を引き続き実施する。</p> <p>■幼稚園、保育園などを対象とした「未就学児童割引」（利用料金 50%割引）を引き続き実施する。</p> <p>■「リハーサル室メンバーズスタンプカード」を引き続き実施する。</p>

取組みの方針	達成指標														
<p>①運営に関する各種会議の実施 組織的な施設運営のための職務の効率化や職員間の情報共有、業務改善のための会議を定期的実施します。</p> <p>②適切な人材の配置 共同事業体各社の得意分野を運営に活かすため、適所に必要な人材を配置します。</p>	<p>①□職員間の情報共有を図るための「運営調整会議」を毎月1回実施する。</p> <p>□業務改善のPDCAサイクルの実施を目的とした「責任者会議」（各運営セクション会議）を毎月1回実施する。</p> <p>□共同事業体各社のノウハウを関内ホール運営に反映させるため、各社代表による「運営委員会」を四半期ごと年4回実施する。</p> <p>②■事務所に舞台及び舞台技術の相談員として舞台技術者を常時1名配置する。</p> <p>■定例会議の実施や情報のサーバー共有により各職員が担当職のみならず相互に業務を補完することで効率的な運営を実施する。</p> <p>□職員配置</p> <table border="1" data-bbox="679 882 1445 1227"> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>副館長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>管理部長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>事業部長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>経理担当</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>事業担当</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>受付担当</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	館長	1	副館長	1	管理部長	1	事業部長	1	経理担当	1	事業担当	3	受付担当	4
館長	1														
副館長	1														
管理部長	1														
事業部長	1														
経理担当	1														
事業担当	3														
受付担当	4														

4.指定管理料のみに依存しない収入構造、経費削減や効率的運営努力 □⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組みの方針	達成指標
<p>①積極的な事業展開 収入全体の 10%台を事業収入目標とし、自助努力による収入増を目指す。</p> <p>②コスト削減の徹底 事業費、管理費、事務費について可能な限りの経費削減を実施する。</p>	<p>①事業収入が全体収入のおよそ 10%を目標とした年間実施事業計画を作成し収入増を図る。 □今年度は 20 事業を実施し、およ 2,400 万円の事業収入を目標とする。</p> <p>②■空調や照明などエネルギーの使用量を可能な限り節減し、光熱水費の削減に努める。 ■事業費、事務費について職員全員が削減意識を持ち経費節減に努める。</p>

取組みの方針	達成指標
<p>①的確な広報展開 自主発行する広報誌やインターネット、テレビ、街頭ビジョンなど独自媒体を活用した広報を展開し、情報発信の強化に努めます。</p> <p>②サポーターズ倶楽部の充実 サポーターズ倶楽部の取組みを更に拡大・発展させ、市民の文化活動を支援します。</p> <p>③デジタルコンテンツの集積と活用 横浜を拠点に活動するアーティストや市民文化団体のインタビューや公演、また、それらに関する作品の映像をデジタルアーカイブ化し、インターネットを通じて配信を行います。</p> <p>④テレビスポット広告に特別料金設定 共催・協力事業を対象に t v k スポット CM の特別料金を設定する。</p> <p>⑤テレビ番組連動・収録公演の実施 メディア事業者を中心とする JV の専門性を生かし、t v k の番組連動企画や収録公演の実施に努めます。</p>	<p>①主催事業についてテレビスポットを制作し、t v k で放送を行う。 □今年度は主催事業 6 事業のスポットを作成し tvk で放送を実施する。 □ t v k の昼の情報番組内に関内ホールインフォメーションコーナー枠を設け、施設の情報や主催・共催事業の告知を実施する。今年度は 5 事業の放映を実施する。 □ホールで毎月制作する「催し物ご案内」を市内 280 ヶ所 (5,500 部) に定期配布をする。</p> <p>③□自主公演情報などを送付するメルマガ会員で累計 450 名の会員登録を目指す。 □公式ツイッターで 1,500 フォロワーを目標とする。 ■関内ホール公式フェイスブックページを開設する。 ■引き続きサポーターズ倶楽部で市民芸術文化団体等の活動支援を行う。 ■ホームページのリニューアルを実施し、サポーターズ倶楽部専用ページを増設する。</p> <p>④□サポーターズ倶楽部を通じて実施した事業などの映像を 10 本以上収録し、公式「You tube」ページ（関内ホールビデオフォーラム）から配信を行う。 □チャンネルオープンヨコハマでアーティストの活動やインタビュー、作品の映像を 10 タイトル以上追加する。</p> <p>⑤■共催・協力事業を対象とした t v k スポット CM の特別料金を設定し、関内ホールでの公演を盛り上げていく。</p> <p>⑥□ t v k の番組関連公演または収録公演を今年度は 2 事業実施する。 &lt;実施事業&gt; ◎tvk サクサク ギフト☆矢野単独ライブ ●tvk キンシノ番組公開収録</p>

3) 維持管理目標

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>①日常点検、法定点検、定期点検を行い、性能維持を図ります。</p> <p>②施設の運営に支障をきたさないよう備品消耗品の管理を行います。</p>	<p>①□建築設備、舞台設備及び設備備品、舞台備品、ピアノの法定点検、定期点検を「別表1」の通り実施する。</p> <p>②■舞台、設備、事務消耗品等切らさないよう管理を実施する。</p>

2. 環境維持管理業務

取組の方針	達成指標
<p>①施設の環境を維持し、快適な環境を保つため、清掃業務を適切に行います。</p> <p>②職員（アルバイト職員含む）によるゴミ分別励行等を行いゴミの資源化を促進する。</p>	<p>①■日常清掃、定期清掃、臨時清掃の確実な実施。公演等による清掃時間の延長に対応する。</p> <p>②□ゴミの資源化率前年比2%増。</p>

3. 保安警備業務を行う事項

取組の方針	達成指標
<p>安心して利用者が利用できるよう、巡回警備および見張り等により建物内外の保安及び建物の維持監視を行います。</p>	<p>警備員による館内巡回の実施</p> <p>□1日4回以上。(開館日のみ)</p>

4. 予防保全及び修繕

取組の方針	達成指標
<p>施設を安全かつ安心して利用できるよう施設の予防保全に努めます。</p>	<p>日常点検を通じ異常の早期発見するため、設備員による、館内巡回を実施する。</p> <p>□1日2回以上。</p> <p>■不具合を発見した場合は、速やかに市に報告する。</p>

5. 青少年センターに係る業務

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>安心して利用できるよう施設管理を行います。</p> <p>①保守管理、警備、清掃を行います。</p> <p>②館内のサービス向上を図ります。</p>	<p>①■日常清掃、定期清掃、巡回警備、保守管理を実施する。</p> <p>②□月1回以上お互いの催事案内を交換する。</p> <p>□年2回以上防災訓練を実施する。</p>

6. 店舗（6区画）に係る業務

取組の方針	達成指標
<p>店舗が安心して営業ができるよう努めます。</p> <p>①保守管理、警備、清掃を行います。</p> <p>②各契約書関係を締結します。</p>	<p>①■定期的にエアコンの消防設備の点検、店舗前の巡回警備、清掃を実施する。</p> <p>②■横浜市と公有財産賃貸契約を締結する。</p> <p>各店舗と賃貸借契約を締結する。</p> <p>■入居店舗が撤退した場合は市と協議の上、新入居者を選考する。</p>

7. 施設の管理を行う上で必要な資格者の配置

取組の方針	達成指標
<p>施設の管理を行う上で必要な資格者を専任します。</p>	<p>□電気主任技術者（3種）を1名選任する。</p> <p>□建築物環境衛生管理技術者を1名選任する。</p> <p>□特定産業廃棄物管理責任者を1名選任する。</p> <p>□甲種防火管理者を1名選任する。</p>

8. 「ESCO」事業に係る業務

取組の方針	達成指標
<p>「ESCO」事業に協力します。</p>	<p>■「ESCO」事業実施に協力する。関内ホール独自でもエネルギー削減出来るか検討する。</p> <p>■報告会議等に参加する。</p>



(4) PDCA サイクルの確実な運用

1. 日報及び月報の作成・管理

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
各種日報・月報を作成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各種日報を作成する。</li> <li>■月報を作成しモニタリング時に提出する。</li> <li>■各日報、月報を適切に管理保管する。</li> </ul>

2. 業務計画書及び業務報告書を作成・管理

取組の方針	達成指標
業務計画書及び業務報告書を作成・管理します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■業務計画書（次年度の業務計画、収支予算）を作成し横浜市に提出する。</li> <li>■業務報告書（前年度の業務報告及び利用実績、収支決算）を作成し横浜市に提出する。</li> </ul>

3. 業務評価（モニタリングの実施）

取組の方針	達成指標
月1回モニタリングを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>□原則毎月最終木曜日に時間設定し、月1回モニタリングを実施する。</li> </ul>

4. 業務評価（自己評価の実施）

取組の方針	達成指標
業務の質とサービス向上を図ることを目的に利用者等の施設運営に関する意見を聴取し、定期的な自己評価を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■利用者、来場者にアンケートを実施する。</li> <li>□関内ホールの責任者会議を月1回実施する。</li> </ul>

(6) 留意事項

1. 保険及び損害賠償の取扱

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
必要な保険に加入します。	■施設賠償保険、動産総合保険、レジャー・サービス施設費用保険に加入する。

2. 法令の遵守と個人情報保護

取組の方針	達成指標
日本国法令、条例、施行規則を遵守します。 横浜市個人情報の保護に関する条例を遵守します。	■横浜市個人情報の保護に関する条例、罰則の適用等に関する研修を年1回以上実施する。

3. 情報公開への積極的な取り組み

取組の方針	達成指標
公の施設の管理者として情報公開に取り組みます。	□横浜市の「情報公開に関する標準規定」に基づき「関内ホール情報公開規定」を作成する。

4. 市及び関係機関等との連絡調整

取組の方針	達成指標
横浜市及び関係機関との連絡調整会議を開催します。	■横浜市との連絡調整会議を月1回開催する。 ■関内ホール内部連絡会を年2回開催する。 □馬車道商店街、住吉町内会の連絡会等に参加する。

5. その他

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>①適切な許認可及び届出等</p> <p>②施設の目的外使用</p> <p>③名札の着用</p> <p>④人権の尊重</p> <p>⑤近隣対策</p> <p>⑥書類の管理</p> <p>⑦行政機関が策定する基準等の遵守</p> <p>⑧法律の制定及び改正への対応</p>	<p>①□許認可及び届出等が必要な場合は、適切に処理する。</p> <p>②□自動販売機、携帯中継アンテナ等の目的外使用の手続きを実施する。</p> <p>③□関内ホールの職員、受付、舞台技術、警備、設備、清掃の各部門に従事する者は名札を着用する。</p> <p>④□人権を尊重する。人権に関する講習会等に参加する。</p> <p>⑤□騒音や利用者の迷惑行為に関して、近隣対策を実施する。</p> <p>⑥□各書類の保存期間を定め、保管・管理する。</p> <p>⑦□行政機関が制定する基準等を遵守する。</p> <p>⑧□法律が制定及び改正された場合、横浜市と協議し対応する。</p>

【別紙】◆主催・共催事業一覧

1. 市民の芸術文化活動の発表・創作的活動のための場の提供

No.	実施時期	主催 共催	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	4月	共催	琢磨仁のウクレレイージーコンサート	小ホール	関内ホールで実施したワークショップの受講生による自主サークルのコンサートを実施する。	200名	—
2	5月～ 8月	主催	SOULMATICS のゴスペルワークショップ2	小ホール	昨年開催し好評を得た人気ゴスペルグループ指導による幅広い層年齢層を対象としたゴスペルワークショップのシリーズ2回目。修了公演を夏休み期間中に小ホールで行う予定。	35名	900千円
3	8月	主催	こども音楽ワークショップ	リハーサル室／小ホール	小学生を対象に歌や楽器演奏、表現のワークショップを複数回実施し修了公演を小ホールで実施する予定。	25名	200千円
4	通年	主催	横浜プラススタイルプロジェクト	大・小ホール	公募により立ち上げた市民楽団「横浜プラススタイル」の練習からイベント出演まで活動をサポートする。	12名	300千円
5	10月	共催	関内 de ギターアンサンブルコンサート	小ホール	関内ホールで実施したワークショップの受講生による自主サークルのコンサートを実施する。	200名	—

6	11月	主催	関内ホール1日オープンデー	全館	全館を挙げて市民向けのさまざまなイベントを行う「オープンデー」を馬車道商店街との協働により実施する。	のべ名 2,500 名	2000千円
7	6月	共催	中区ダンスフェスティバル	大ホール	一般公募によるダンスフェスティバルを共催事業として実施する。	1000 名	200千円
8	9月	共催	DanceDanceDance@ 横浜2012 市民ダンスフェスティバル	大ホール	横浜市主催により7月～10月の期間に実施されるダンスの祭典の市民参加プログラムを共催事業として実施する。	1,800 名	—

## 2.市民に対する演劇、音楽その他の芸術文化の鑑賞機会の提供

### <プロモーション事業>

No.	実施時期	主催 共催	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	7月	主催	関内寄席 夏の怪談シリーズ「桂歌丸独演会」	大ホール	桂歌丸、夏の怪談シリーズ第2回として三遊亭圓朝作「真景累ヶ淵」を披露する。	35名	2000千円
2	9月	主催	関内寄席②	大ホール	今年度2回目となる関内寄席シリーズ。 本格落語で名高い若手2人の師匠が出演。	25名	200千円
3	10月	主催	ポピュラーコンサート①	大ホール	25年ぶりに日本での音楽活動を再開したアーティストの横浜地区コンサートを実施する。	1000名	3,500千円
4	12月	主催	関内寄席③	大ホール	今年度3回目となる関内寄席シリーズ。	12名	300千円
5	12月	主催	ポピュラーコンサート②	大ホール	女性11人のプラスユニットのワンマンコンサートを実施する。	700名	1,500千円
6	7月	共催	放射能対策講演会	大ホール	放射能の専門家らを招き、生活への影響や対策などについての講演会とパネルディスカッションを行う。	900名	300千円

<フェスティバル事業>

No.	実施時期	主催 共催	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	10月	共催	横濱ジャズプロムナード	全館	年1回実施される横浜市中心部の複数会場で実施されるジャズの祭典。メイン会場として実施。	のべ 9,000 名	—
2	11月	主催	関内ホール1日オープンデー	全館	ホール全館を挙げて市民向けのさまざまなイベントを行う「1日オープンデー」を馬車道商店街との協働により実施する。	のべ名 2,500 名	2000千円
3	11月	共催	馬車道まつり	大・小 ホール	馬車道商店街事務局との共催で大ホールではコンサート、小ホールでは寄席を実施する。	900名	—

<アーティスト支援事業>

No.	実施時期	主催 共催	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	通年	主催	馬車道ショートパフォー マンスライブ	エントラン ススペース	一般公募のショートライ ブを月 1~2 回通年実施す る。今年度は 15 回の実施 を予定。	のべ名 1500 名	900 千円
2	3 月・5 月・ 7 月・9 月・ 1 月・3 月	主催	馬車道 陽だまりコンサート	小ホール	横浜市民広間演奏会所属 の若手演奏家出演のカジ ュアルをテーマとしたク ラシックコンサート。	1,150 名	700 千円
3	8 月	主催	馬車道 UNDERGROUND	小ホール	定期的に開催しているシ ョートライブ出演中アー ティストの特別ライブ。	500 名	500 千円
4	11 月	主催	馬車道 陽だまり“スペシャ ル”コンサート	大ホール	小ホールで通常開催して いる「陽だまりコンサ ート」の年 1 回の特別コン サートを大ホールで実施 する。	800 名	500 千円



<市民参加型鑑賞事業>

No.	実施時期	主催 共催	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	8月	主催	ゴスペル WS2 修了コンサート with SOULMATICS	小ホール	ゴスペルワークショップの受講生と講師であるSOULMATICメンバーが共演するライブを実施する。	250名	400千円
2	8月	主催	ひなたぼっこコンサート	小ホール	横浜市民広間演奏会所属の演奏家出演の親子参加限定の参加型コンサート。	80名	300千円
3	8月	主催	こども音楽ワークショップ修了公演	小ホール	小学生を対象に歌や楽器演奏、表現のワークショップを実施し修了公演としてクラシック演奏家と舞台上で共演する。	200名	200千円
4	1月	主催	横浜市民ミュージカル	大ホール	一般公募の市民ミュージカルを制作・実施する。	1400名	5000千円

## ◆協力事業一覧

No.	実施時期	タイトル	会場	事業種別	入場見込
1	4月	春季三曲演奏会	大ホール	市民文化団体支援	700名
2	5月	バレエコンクール in 横浜	大ホール	市民文化団体支援	2,000名
3	6月	詩のボクシング全国大会	小ホール	市民文化団体支援	200名
4	11月	三三七拍子合唱コンサート	大ホール	市民文化団体支援	1,000名
5	11月	秋季三曲演奏会	大ホール	市民文化団体支援	700名
6	12月	MM ノンストップ VOICE コンサート	小ホール	市民文化団体支援	260名
7	12月	子宮頸がんシンポジウム	小ホール	市民文化団体支援	260名
8	4月	ウルトラファミリー大集合	大ホール	プロモーション	3,000名
9	6月	いっこく堂ライブ	大ホール	プロモーション	1,000名
10	6月	アニソン BIG3	大ホール	プロモーション	1,000名
11	6月	ポピュラーコンサート③	大ホール	プロモーション	1,000名
12	7月	シャンソンコンサート	大ホール	プロモーション	850名
13	7月	パフォーミングアーツライブ	大ホール	プロモーション	1,600名
14	7月	アイリッシュダンス公演	大ホール	プロモーション	1,600名
15	7月	ミュージカル「王様と私」	大ホール	プロモーション	800名
16	8月	熱帯 JAZZ オーケストラ	大ホール	プロモーション	850名
17	8月	飛行船ミュージカル「プリキュア」	大ホール	プロモーション	2,000名
18	8月	舞踏集団 はなやから	大ホール	プロモーション	1,000名
19	9月	怪談トークショー	大ホール	プロモーション	1,000名
20	9月	演歌コンサート	大ホール	プロモーション	900名
21	9月	狂言の会	大ホール	プロモーション	800名
22	9月	大衆舞踊大会	大ホール	プロモーション	850名
23	10月	ポピュラーコンサート④	大ホール	プロモーション	1,000名
24	10月	市原悦子朗読劇	大ホール	プロモーション	800名
25	11月	ポピュラーコンサート⑤	大ホール	プロモーション	900名
26	12月	タンゴコンサート	大ホール	プロモーション	900名
27	12月	ポピュラーコンサート⑥	大ホール	プロモーション	1,000名
28	2月	ポピュラーコンサート⑦	大ホール	プロモーション	1,000名
29	2月	ヨコハマ映画祭	大ホール	フェスティバル	1,100名
30	6月9月11月	横濱演劇祭（前期・中期・後期）	小ホール	フェスティバル	1,200名
31	6月	Y153馬車道イベント	玄関前	フェスティバル	400名
32	10月	馬車道ガス灯プロムナード	玄関前	フェスティバル	400名
33	4月	ポピュラーコンサート⑧	小ホール	アーティスト支援	260名
34	12月	ポピュラーコンサートコンサート⑨	小ホール	アーティスト支援	260名

平成24年度 関内ホール法定点検年間予定表

月	日	曜	営業状態	舞台関係点検		設備保全関係		清掃関係		開館不可能な理由	備考	
				大ホール	小ホール	外部委託点検	監視室点検	特殊清掃	定期清掃			
4	9	月	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	冷却塔			エレベータ点検	法定	
	23	月	全館休館	ピアノ			大ホール		事務所	事務所清掃		
5	14	月	全館休館			エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検	法定	
	28	月	全館休館		音響	シャッター ボイラ・時計			大ホール	シャッター点検	法定	
6	11	月	全館休館	舞台照明	舞台照明	エレベータ 自動ドア	冷却塔	貯水槽清掃	小ホール	エレベータ点検 貯水槽清掃	法定	
7	9	月	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検	法定	
	23	月	全館休館	ピアノ		中央監視			事務所	中央監視制御点検	法定	
8	6	月	全館休館	映写機		エレベータ	冷却塔			エレベータ点検	法定	
	13	月	全館休館	館内消毒							館内消毒	法定
	27	月	全館休館	音響		消防設備	大ホール	汚水槽清掃	大ホール	消防設備点検	法定	
9	10	月	全館休館	電気設備年次点検(全館停電)						電気設備点検	法定	
	11	火	全館休館	舞台照明		消防設備 エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検 消防設備点検	法定	
10	9	火	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	冷却塔		事務所	エレベータ点検	法定	
11	12	月	全館休館		音響	エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検	法定	
12	10	月	全館休館	舞台照明	舞台照明	エレベータ 自動ドア				エレベータ点検	法定	
	29	土	年末年始	年末年始						年末		
	30	日	年末年始									
31	月	年末年始										
1	1	火	年末年始	年末年始						年始		
	2	水	年末年始									
	3	木	年末年始									
2	15	火	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ 中央監視	大ホール	ガラス清掃	事務所	エレベータ点検 中央監視点検	法定	
	12	火	全館休館	館内消毒						館内消毒	法定	
	13	水	全館休館			エレベータ		照明器具		エレベータ点検	法定	
	25	月	全館休館	音響		消防設備		汚水槽清掃	照明器具	汚水槽清掃 消防設備点検	法定	
	11	月	全館休館	舞台照明		エレベータ 自動ドア	大ホール	照明器具	大ホール	エレベータ点検 照明器具清掃	法定	
3	25	月	全館休館		舞台照明	消防設備		ガラス清掃		消防設備点検	法定	
			全館休館	21日								
			年末年始	6日		開館日	338					

横浜市市民文化会館関内ホール 平成24年度収支予算

(消費税込み 単位：円)

項目		
収入	金額	備考
指定管理収入	127,000,000	
利用料収入	72,450,000	
事業収入	24,110,000	
その他収入	17,700,000	
収入合計	241,260,000	

支出	金額	備考
人件費	41,390,000	
事務費	7,198,000	
管理費	166,722,000	
事業費	23,357,000	
その他	2,100,000	消費税相当分
支出合計	240,767,000	

	金額	備考
収支計	493,000	